【学会の立場】

日本小児看護学会は、「健やか親子 21」推進協議会の参加団体として、また、第3課題(小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備)の幹事団体として 14年間活動を行ってきた。

「健やか親子 21」は平成 26 年で終結し、平成 27 年 4 月より「健やか親子 21 (第 2 次)」が開始された。「健やか親子 21 (第 2 次)」では、10 年後に目指す姿を「すべての子どもが健やかに育つ社会」とし、すべての国民が地域や家庭環境等の違いにかかわらず、同じ水準の母子保健サービスが受けられることを目指している。

日本小児看護学会は、「健やか親子21(第2次)」においても推進協議会の一団体として、子どもの権利が尊重され子どもが健全に育つことを目指した取組を行っていく。

【これまでの経緯と小児看護政策委員会としての動き】

【これまでの経緯と小児看護政束安員去としての動き】			
	これまでの経緯	小児看護政策委員会としての動き	
2001年	・21 世紀初頭における母子保健の国民		
(H13)	運動計画として、平成 13 年から 10 年		
	計画の「健やか親子21」が開始		
2005年	・「健やか親子 21」中間報告		
(H17)			
2009年	•「健やか親子 21」中間報告		
(H21)			
2013年	・厚生労働省「健やか親子 21」の最終		
(H25)	評価等に関する検討会による、「健やか親		
11月	子21」最終報告書		
	・厚生労働省「健やか親子 21」の最終		
	評価等に関する検討会にて、平成27年		
	度以降の次期計画の検討を開始		
2014年		・厚生労働省による「健やか親子21」	
(H26)		推進協議会参加団体に向けた、「健	
2月		やか親子21」次期計画における指標	
		及び具体的な取組方策等に関する意	
		見募集に対し、日本小児看護学会理	
		事会の承認を経て意見提出	
2014年		・厚生労働省による「健やか親子 21」	
(H26)		次期計画に対するパブリックコメン	
3月		ト募集に対し、日本小児看護学会理	
		事会の承認を経て意見提出	
2014年	・「健やか親子21(第2次)」について		

(H26)	検討会報告書~「すべての子どもが健や	
5月	 かに育つ社会の実現」に向けて〜 公表	
2014年		•「健やか親子(第2次)」の推進協
(H26)		議会へ引き続き参加する意向を提出
12月		
2015年		• 「健やか親子21 (第2次)」におい
(H27)		て、取り組みを希望する活動テーマ
3月		の意向を提出
4月	・「健やか親子 (第2次)」 始動	・本学会は、「テーマ②: 育児支援等」
		と「テーマ④:調査研究やカウンセ
		リング体制の充実・ガイドラインの
		作成等」の参加団体として活動する
		ことになった。
12月	・第 1 回テーマグループミーティング	・本学会が取り組んでいる活動「子
		育て支援への啓発活動と啓発ポスタ
		ーの企画」の進捗状況と今後の展望
2016年		について報告した。
(H28)	・第2回テーマグループミーティング	
3月	・平成 27 年度健やか親子 21 推進協議	•「健やか親子 21 (第 2 次)」推進
	会総会	体制(84団体参加)、平成28年度
		スケジュール案が提示され、各テー
		マグループの活動報告が行われた。
8月	・テーマ④「思春期の母子保健の向上の	・本学会は、協力できることを協力
	ための効果的な保健指導のあり方につい	させていただくスタンスで参加する
	ての調査研究」が厚生科研に採択	ことになった。
	・テーマ②第3回グループミーティング	・テーマ②参加団体が相互に連携し
		ながら健やか親子21(第2次)の指
		標の改善に貢献できる活動を行うた
10月	・テーマ④「思春期の母子保健の向上の	めの仕組み作りについて検討した。
	ための効果的な保健指導のあり方につい 	
	ての調査研究」のための会議 	• 「思春期の母子保健の向上のための
2017年		効果的な保健指導のあり方について
(H29)	・テーマ④「思春期の母子保健の向上の	の調査研究」の調査計画・結果分析、
2月	ための効果的な保健指導のあり方につい	及び文献レビューと生徒用パンフレ
	ての調査研究」のための会議	ットの分担執筆を担当した。
3月	・平成 28 年度健やか親子 21 推進協議	・子育て支援啓発ポスター「出会っ
	会総会	たときが子育て支援のチャンス」を
		作成し、会員並びに医療機関等に配
		布すると共に、HP に掲載した。